各 位

国際石油開発帝石ホールディングス株式会社 代表取締役社長 黒田 直樹

(コード番号:1605)

問合せ先:広報・IR ユニットジェネラルマネージャー 宮本 修平

(電話:03-5448-0205)

帝国石油株式会社の業績予想の修正に関するお知らせ

当社子会社帝国石油株式会社が、平成 18 年 2 月 15 日に公表しました平成 18 年 3 月期(平成 18 年 1 月 1 日~平成 18 年 3 月 31 日)の連結および個別の業績予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 平成18年3月期の連結業績予想数値の修正(平成18年1月1日~平成18年3月31日)

(単位:百万円)

	売 上 高	経 常 利 益	当期純利益
前回発表予想(A)	27,600	14, 900	9, 100
今回修正予想(B)	27,600	11, 300	5, 500
増 減 額 (B - A)		△3,600	△3,600
増 減 率 (%)		△24. 2	△39. 6
(ご参考)			
前期実績(平成17年12月期:			
平成17年1月1日~平成17年			
12月31日)	100, 716	22, 820	15, 485

2. 平成18年3月期の個別業績予想数値の修正(平成18年1月1日~平成18年3月31日)

(単位:百万円)

	売 上 高	経 常 利 益	当期純利益
前回発表予想(A)	22, 700	9, 200	8,000
今回修正予想(B)	22, 700	8, 300	7, 100
増 減 額 (B - A)		△900	△900
増 減 率 (%)		△9.8	△11.3
(ご参考)			
前期実績(平成17年12月期:			
平成17年1月1日~平成17年			
12月31日)	73, 232	14, 116	14, 079

3. 業績予想修正の理由

経常利益につきましては、帝国石油株式会社の関連会社において、投資有価証券売却益を 計上したことにより、持分法による投資利益が増加するものの、本年3月末に見込んでいた テイコク・オイル・エクアドルの事業権益取得契約にかかるエクアドル政府からの承認が、4 月以降にずれ込むことから、前回予想を下回る見通しとなりました。

当期純利益につきましても、上記要因に加え本年4月3日付で公表したベネズエラ石油株式会社の作業サービス協定改訂の基本合意に伴い、現行協定にかかる既投資額等を特別損失に計上することから、前回予想に比べ減益の見通しとなりました。

※上記に記載した予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の業績は、石油・ガス価格、生産・販売計画、プロジェクト開発スケジュール、政府規制、財務・税制条件等の変化により、上記予想数値と異なる場合があります。

以上